

## 県内開発建設技術の内容

活用分野	大分類	中分類	比較する従来技術		
	A : 共通	02:土工 03:法面工	バックホウ(法面バケツト付)による法面整形		
名称	盛土法面締固め装置				
キーワード	品質向上、コスト縮減				
写真					
概要	<p>本技術は、盛土法面の築立整形において、油圧ブレーカ及びプレートにより法面を締固める技術であり、従来は法面バケツトによる整形で対応していた。本技術の活用により、経済性の向上が期待できるほか、締固め度が高いので降雨時の法面保護機能が高いと考えられる。</p> <p>なお、バックホウ山積 0.28m<sup>3</sup> 級を使用するため、盛土法面長さ 4.12m まで締固め可能。</p>				
開発にあたり支援を受けた主な公的機関等の名称とその支援内容又は共同開発者	<p>国立大学法人 九州大学</p> <p>国立大学法人 福井大学</p>				
該当定義	NETIS 登録No. (KK-170010-A)	特許・ 実用新案権 取得済	建設技術 審査証明済	先駆的産業 技術研究開 発支援事業	
区分	製品	工法			
会社名	株式会社 浅川組				
住所	和歌山県和歌山市小松原通三丁目 69 番地				
電話番号	073-425-1221				
URL	<a href="http://www.asakawagumi.co.jp">http://www.asakawagumi.co.jp</a>				